**上野ファームでできること**

**思い描いていた世界が現実になる場所**

上野ファームの木々、花、地形、建造物、動物、そして食べ物が組み合わさって五感を刺激し、英国のカントリーガーデンのスタイルで表現された「スローライフ」環境を提示します。

ヴィジュアルで刺激する

　上野ファームには、パープルウォーク、ロングボーダー、白樺の小径、サークルボーダー、ミラーボーダーなど探索するさまざまな庭園があります。ロングボーダーは、高低のわずかな変化に応じた草花のバリエーションが見どころです。「木の声が聞こえる庭」は、吹く風にその葉がさわさわと鳴り、そっと囁きかけてくるように聞こえるといわれている一本の黒いポプラが印象的なエリアです。ミラーボーダーガーデンでは、花やその他の植生が小道を挟んできれいに対称に植え込まれています。

射的山

　多くの訪問者がかつては兵士の射的訓練場所だった射的山を散策します。山といっても実際はなだらかな丘なので、楽に登ることができます。丘の頂上には虹色のカラフルな椅子があり、丘の頂上からは旭川エリア全体の眺めが見えます。周囲の全方向に水田が広がっているのが見渡せます。

ノームの住処

　射的山から、ノームの散歩道の白樺と針葉樹を抜けて、おとぎ話から抜け出てきたかのようなノームの庭に歩いていきましょう。池の横にはノーム（小びと）サイズの小屋があり、いたるところに野花が咲いています。上野家の古い言い伝えによると、夜には庭の手入れをするためにノームたちが現れるのだそうです。

カフェダイニング

　2020年に古い納屋を改装したのが「NAYA café」です。構造は高い天井、納屋の大きな扉、木と漆喰のインテリアが印象的。旬の野菜がたっぷり入ったボリュームたっぷりのスパイシーな「ファーマーズカレー」や、地元酪農家のミルクからつくるアイスクリームのような食事で知られています。

　天気が良ければ、ランチを持って外に出てガーデンスペースで食事をするビジターの方も多く、そのための多数のテーブルや椅子、ベンチ、そして屋外用家具まで用意されています。

ショップ、そしてその他

　かつて古い牛小屋だった建物が、今ではガーデンのエントランスとショップになっています。近くの保育園では、植物、種、園芸用品を購入することができます。上野家がニワトリを飼っている小さな物置小屋もあります。ニワトリはちょくちょく小屋から逃げてしまうので、その何羽かがガーデンを歩き回っているのを見るのは珍しいことではありません。アヒルやガチョウも周りにいます、

　このリンク[概要ページへのリンク]をクリックして、上野ファームについてのさらに詳しい情報に触れてみてください。